

令和6年度以降 具体的な取り組み・推進体制について

1. 施策横断的な事業構想

① スポーツフェスタTOKAI

“小さいお子さんから高齢の方まで、全ての世代が運動に親しむきっかけづくり”の場の提供を目的とした、住民総参加型のスポーツイベント。

【R6事業イメージ】

- ・R5年度の「スポーツ×スイーツ」のような目玉企画を設け、運動・スポーツの「きっかけ」を仕掛ける
 - ・村民が運動・スポーツを自分ごととして捉える機会を提供する
- 取組・体制

② (仮称)とうかいまるごとウォークラリー

村内全域をフィールドとして「歩く」「学ぶ」「遊ぶ」「食べる」など、東海村を全身で体感できるウォーキングイベント。

【R6事業イメージ】

- ・R6年度は試行的にミニイベントとして実施し、R7年度以降の本格事業化を目指す
- ・健康づくり関係団体、青少年関係団体等と連携・協力する

③ 運動・スポーツ総合情報サイト

村及び村関係スポーツ団体の運動・スポーツ情報を、ホームページ及びSNSなどを活用して一元的に管理・発信する取り組み。

【R6事業イメージ】

- ・村スポーツ協会・村スポーツ少年団HPを構築し、各連盟・単位団の情報発信を強化する
- ・SNSを活用し、村及び村関係スポーツ団体が関わる運動・スポーツ情報を一元的に発信する

④ 運動・スポーツプロモーション

運動・スポーツの「範囲」「目標」「目指す姿」など、本計画に基づく取り組みのPRを通して、“オール東海”で運動・スポーツに取り組む機運醸成を図る取り組み。

【R6事業イメージ】

- ・広報とうかい4/10号へ記事掲載のほか、第2期計画PR用リーフレットを作成・配布する
- ・第2期計画の旗印となるロゴマーク、キャッチコピー等を作成・啓発する

⑤ (仮称)地域スポーツファンクラブ

スポーツ少年団や地域クラブ活動など、地域のスポーツ団体を村民及び地域団体が応援・支援する仕組みによる、地域スポーツを核とした地域のつながりづくり。

【事業イメージ】

- ・
- ・

⑥ 運動・スポーツ×地域資源

運動・スポーツ以外の分野と連携・協働し、地域課題の解決に貢献しながら運動・スポーツへのアクセスを拡充する取り組み。

【R6事業イメージ】

- ・環境保全団体等と連携・協力して「スポーツごみ拾い」を実施する
- ・R6年度は実施自治体の視察等によりノウハウを蓄積し、R7年度以降の事業化を目指す

2. 推進体制

① 委員(選出区分等)の構成

② オブザーバーの活用

※要綱第6条第4項 委員会は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

③ 関係機関との連携・協力

